



本校のキャラクター「よこ山くん」

山東小学校 学校便り

NO. 17

『さわやか さんとう』

令和4年11月1日

文責 石加 浩二

## できていますか？ 気持ちのよい挨拶

～地域の方から次のような言葉が届きました～

- ・横断歩道を渡った子どもたちが、いつもこちらを振り向いて丁寧にお辞儀をしてくれる。とても感動します。こちらこそありがとうございますとりたいです。
- ・学校の廊下で会ったとき「こんにちは」と丁寧に挨拶されました。山東小の子どもたちはとても挨拶が上手にできますね。
- ・下校中に挨拶をしない子どもがいる。挨拶するように指導してください。

(学校以外での子どもの様子のご意見ご感想はありがたいです。ありがとうございます。)

登校中の見守りをしている保護者の方が書かれる「交通指導記録帳」の「挨拶」の欄には、「◎ (よくできている)」より「△ (もう少し)」が多いようです。登校中や学校内の様子からも、子どもによって挨拶に差があるのは確かです。

気持ちのよい「挨拶」をするのは大人でも難しいときがあります。例えば、慌てているとき、考え事をしているとき、怒っているときには、挨拶をしなかったり、気持ちのよい挨拶ができなかったりします。生活経験が少ない子どもたちにとってはなおさら難しいことです。しかし、「挨拶」は、人と人がコミュニケーションをとり、気持ちよく生活するために必要なことです。だから、気持ちのよい挨拶が子どもたちに身につくまで言い続ける必要があります。

ご家庭でも挨拶の大切さは話されていると思いますが、学校でも様々な場面で挨拶について話をしています。生活委員会(浦山先生担当)でも、1学期に続いて「しおり」のプレゼントをしたり、ポスターを張ったりと原由希乃委員長をはじめ委員全員で挨拶運動を頑張っています。

このような取り組みやご家庭でのご指導で意識が高まったのか、登校時や、廊下で会った時などいろんな場面で、気持ちのよい挨拶をする人、先に挨拶する人、道路横断時に止まってくれた車に丁寧にお辞儀をしたりお礼を言ったりする人が増えていると感じます。

先日は、止まってくれた車へ挨拶をするように、さりげなく下級生に声を掛ける登校班の班長さんや上級生の姿を見ました。こんな素敵な上級生がいるからこそ下級生が育っていくのだととてもうれしく思いました。

「あかるく、温かい挨拶。いつでも、誰にでも挨拶。さきに、進んで挨拶。つづけて挨拶。」  
挨拶4つのポイントで、一つ上の挨拶に挑戦・チャレンジしてくれると期待しています。  
**頑張り！山東小の子どもたち！**

# マスクの着用について

熊本市教育委員会から、「体育の授業中や運動部活動中、登下校中については、感染対策をとった上でマスクは着用しないように指導する」との通知がありました。（厚生労働省のリーフレット参照）

○屋外：マスク着用は原則不要。但し、人との距離が保てず会話をする場合は着用

○屋内：距離が確保でき会話をほとんど行わない場合以外はマスク着用

気温が下がり熱中症のリスクは低くなりましたが、季節に関わらずこれまでと同じ内容となっており、教室で行う授業や掃除などはマスク着用です。

しかし、本人や家族の体調や、距離をとることが不可能など様々な状況もあり、マスクの着用が不要な場合であっても、一律に着用しないのではありません。したがって、登下校中も個別の事情に合わせてマスクを着用したりしなかったりする状況もありますので、ご理解をお願いします。

今後、感染状況による方針の変更がありましたらお知らせします。

## 厚生労働省のリーフレット

**マスクの着用について**  
マスクについては、**場面に応じた適切な着脱**をお願いします。

**屋外** 季節を問わず、**マスク着用は原則不要**です。

① 人との距離(めやす2m)が保てず、会話をする場合は着用をお願いします。

② 十分な換気と感染防止対策を講じている場合は着用しなくても

③ 距離が確保できず、会話をする時は着用

**屋内** 距離が確保でき会話をほとんど行わない場合をのぞき、**マスクの着用をお願いします**。

④ 基本的な感染対策はメリハリをつけましょう。  
高齢の方にあいさす時、病院に行く時、通勤ラッシュ時や人混みの中ではマスクを着用しましょう。

厚生労働省  
新型コロナウイルス感染症の拡大について  
(厚生労働省19)

## 3年生 すいかの里は工夫がいっぱい！

19日、3年生が「道の駅 すいかの里 植木」に竹本先生、西橋先生の引率で見学に行きました。社会科学習の一環で竹本先生が企画しました。どのような商品がどのようにして仕入れられ、どうやって売られているのかを、お店の方の説明を聴いたり、店内やバックヤード（冷凍室など）を見学したりして、たくさんの事を学ぶことができました。見学を快く引き受けていただきました「道の駅 すいかの里 植木」の皆様にご感謝申し上げます。ありがとうございました。



## 「こどもの詩コンクール」において学校賞と個人賞を受賞！

1学期に応募していました「こどもの詩コンクール」で  
6年 大城戸翔愛さんの「お母さんのお出むかえ」と  
4年 永田旬さんの「いっしょのごはん」が入賞しました。  
日常の様子が書かれている2人の作品は、愛情いっぱいの笑顔あふれる家族の様子がわかる素敵な作品でした。

また、今回は中村教頭先生が詩の書き方の授業を全クラスでおこない、ほぼ全員が作品を応募できました。多くの作品を応募できたおかげで学校賞を受賞できました。学校賞には副賞で2万円分もの図書券がついていました。図書室の金光先生に本の選んでもらい新しい本を購入しましたので、たくさん本を読んでください。

